

「思い出の写真」 第5回 1964年度の夕陽会と若樹会夏季修養会 平口 哲夫

1964年8月2日(日)に開催された夕陽会(若草教会壮年会主催)と若樹会(若草教会高校生の会)夏季修養会で撮った写真を紹介します。どなたかに解説していただこうと思っていた写真ですが、当時高校生として参加なさっていた千田晶子さん(現姓：石田、名古屋市在住)が2019年3月6日に天に召されたことから、急遽、すなどり編集委員会から若樹会夏季修養会の写真についての執筆依頼がありましたので、夕陽会のほうも合わせて記すことにしました。



左掲の写真が同日午後内灘町栗崎海岸で行われた夕陽会で撮ったもの。当時、若草教会の牧師であった森野善右衛門先生と美代子夫人はご都合がつかず参加なさっていません。最前列の左から3人目が千田さん、4人目が富岡和久さんのお兄さん、5人目が富岡勉さん、右端が私と同期の竹中丈晴さん、最後列の右から3人目が1年先輩の藤田英典さん、6人目が私で

す。

右掲の写真が若草教会にて1泊掛けで行われた若樹会夏季修養会の初日に撮ったもの。千田さんが『すなどり』No.37に活動報告をしており、その文頭に「今までの交わりをもっと深めよう」「我々が選んだ主題(「孤独と愛」)なのに」「すごくむずかしいものでした。」と記されています。竹中さんも私もOBとして参加しました。

石田晶子さんとのメールでのやりとりが残っているのは2012年からですが、その内容については、またの機会に。



(すなどり No.221 から転載・修正)